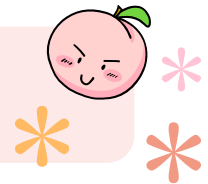


せつぶん はなし 節分のお話（小）



みなさん、こんにちは。2月3日、今日は節分の日ですね。

節分という言葉には「季節を分ける」という意味があります。そのため、冬と春を分ける日を「節分」としました。節分は、「みんなが健康で幸せに過ごせますように」という意味をこめて、悪いものを追い出して福をよびこむ日です。恵方巻きを食べたり、豆まきをする風習があります。

また、春日井市には「おとしこし」という郷土料理があります。

「おとしこし」は、大根やさといも、にんじんなどの冬にとれる食材を使った煮物で、昔から家族そろって大みそかや節分に食べられてきました。昔は一年の始まりが節分だったことから「年をこす」という意味で、「おとしこし」という料理名になったといわれています。

今日は、みなさんも、一年を無事に過ごすことができることを願って節分の料理を食べて下さい。